

平成 25 年 2 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社アールテック・ウエノ
(JASDAQ・コード4573)
本社所在地 東京都千代田区内幸町一丁目1番7号
代 表 者 代表取締役社長 眞島 行彦
問 合 せ 先 ビジネスマネジメント部長 中村 宏司
電 話 番 号 03 (3596) 8011

レスキュラ[®]点眼液の米国での上市についてのお知らせ

Sucampo Pharmaceuticals, Inc. (以下、スキャンボ社) は、米国においてレスキュラ[®]点眼液を上市したことを発表いたしました。(平成 25 年 2 月 19 日付 [スキャンボ社プレスリリース参照](#))

米国で上市されたレスキュラ[®]点眼液は、緑内障の中で最も多くみられる開放隅角緑内障または高眼圧症治療薬の第一選択薬として他の眼圧降下作用を持つ点眼液と併用することが可能となっております。また、レスキュラ[®]点眼液は他の眼圧降下薬とは異なり、BK チャネル活性作用による眼圧降下薬です。

当社は 2009 年 4 月にスキャンボ社へレスキュラ[®]点眼液の米国およびカナダにおける緑内障及び高眼圧症の販売承認及び販売権の譲渡、関連特許のライセンス、並びに同製品のスキャンボ社への独占的な製造供給契約を締結しております。

尚、本件により、平成 25 年 2 月 12 日公表の通期業績予想に修正を要する変更はありません。

・レスキュラ[®]点眼液について

レスキュラ[®]点眼液はプロストンを使った世界初の緑内障・高眼圧症治療薬です。

レスキュラ[®]点眼液にはイオンチャンネル開口薬としての薬理作用があり、眼圧降下作用だけでなく、視神経保護作用 (in vitro) や正常眼圧緑内障において眼血流改善作用があることが報告されています。日本での 1994 年の発売以来、世界 45 カ国で承認されました。

米国では 2000 年に承認され、スキャンボ社により追加新薬申請がなされておりました。

・アールテック・ウエノについて

株式会社アールテック・ウエノは 1989 年 9 月、医薬品の研究開発、製造販売を目的に設立された創薬ベンチャー企業です。医師でもある眞島社長のもと、「Physician-Oriented New Drug Innovation」(臨床医による新薬開発)をテーマとし、これまで有効な治療薬のない眼科・皮膚科疾患をターゲットに新薬の開発を行っております。

当社は、「医師の目線で医薬品開発・販売を行う分野特化型(眼科・皮膚科)のグローバルな医薬品会社」を目指しており、国が推奨および支援するアンメット・メディカル・ニーズ(未だ満たされていない医療ニーズ)対応や希少疾病用医薬品(オーファンドラッグ)、アンチエイジング領域(生活改善薬)の新薬の開発を進めております。

・スキャンボ社について

スキャンボ社は、米国メリーランド州ベセスダに本社を置くプロストンをベースとした医薬品の研究開発と販売に特化したグローバルファーマシューティカル企業です。スキャンボ社の最高科学責任者(CSO)、最高経営責任者(CEO)兼会長の上野隆司(医師・医学博士・薬学博士)は生体内在性脂肪酸であるプロストンに、医薬品としての可能性を世界で最初に見出しました。また、多くの人が苦しみながらも十分な治療法がないような疾患をターゲットとしています。

スキャンボ社ホームページ：<http://www.sucampo.com>

以 上